

【全日程】

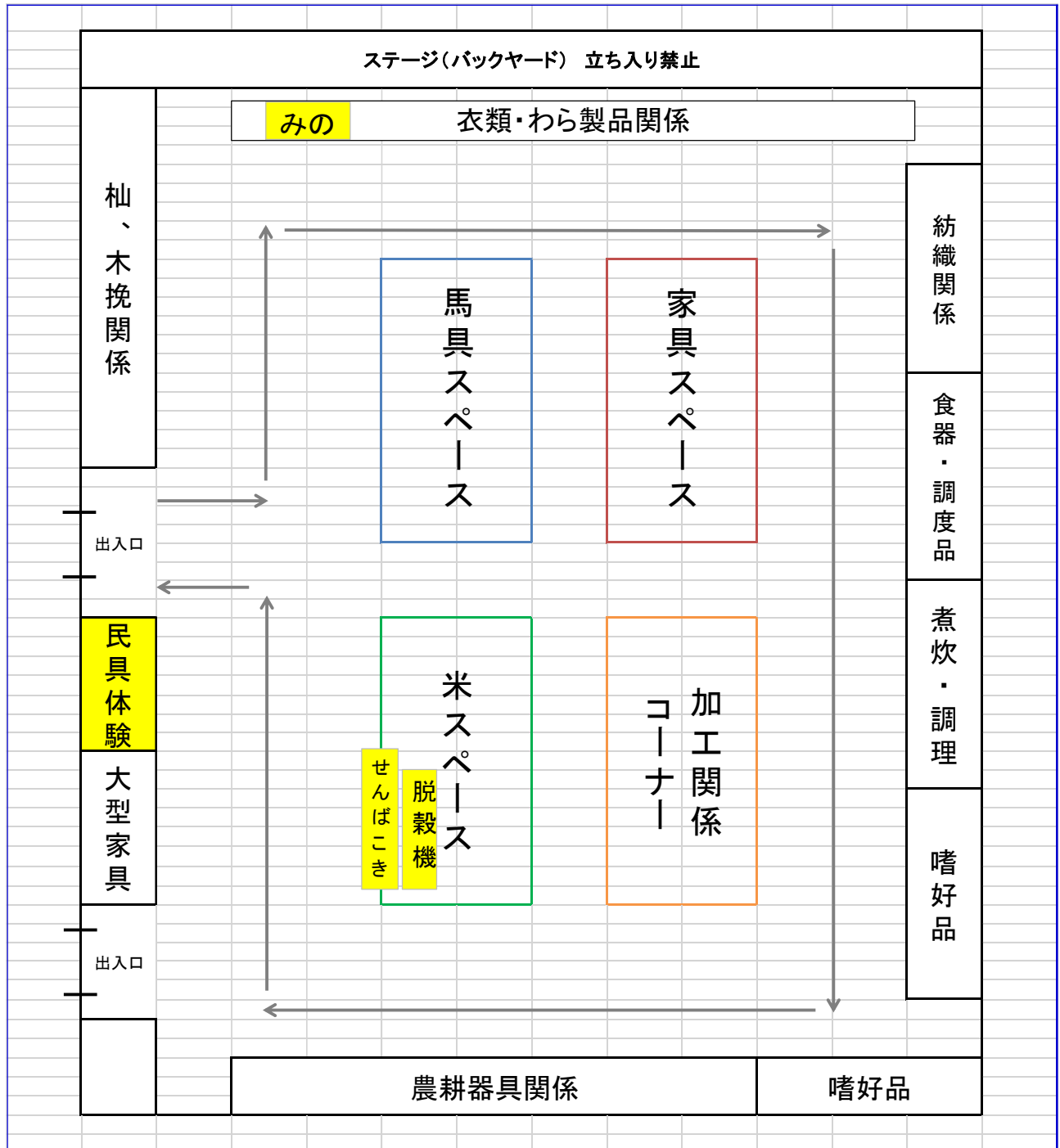
- 15 : 00～15 : 05 集合（市役所2階 201会議室）・日程説明
- 15 : 10～16 : 00 移動・視察（民具保管庫）
- 16 : 10～17 : 00 会議

【1 視察】 民具保管庫

民具展示概要（現地調査時資料）

市所有の民具について、下記のとおり配置済みです。

8月から小中学生の文化財学習の教材として活用する予定です。



※ 枠内は小学校3・4年生 社会科副読本「わたしたちのたきざわ」掲載民具

【2 会議】

(1) 教育長挨拶

(2) 会議録署名委員の指名について

- ・選出方法について
- ・会議録署名
→ 会議録作成後に内容を確認いただき、署名・押印をお願いします。

(3) 議事

議案第1号 委員長及び副委員長の互選について

滝沢市文化財調査委員会議運営規則第2条により、令和2年4月1日付け委員改選に伴い委員長及び副委員長を選任します。

委員長	
副委員長	

期間は令和2年7月17日から令和4年7月16日まで（任期2年）

報告第1号 令和2年度滝沢市文化財事業及び進捗状況について

報告第2号 民具保管庫の公開について

報告第1号 令和2年度滝沢市文化財事業及び進捗状況について

令和2年度滝沢市文化財行政事業計画

参照 令和2年度社会教育行政の方針と計画

基本施策2 文化芸術の振興

文化芸術の振興において重要なパートナーである滝沢市芸術文化協会や滝沢市郷土芸能保存団体協議会などと連携・協働し、伝統文化・芸術の次世代継承を図ります。

また、「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進事業の展開や文化芸術を通じた産業創造を目指します。さらに、豊かな自然と長い伝統の中で培われ育まれてきた埋蔵文化財の適切な保存と活用を図り、郷土理解の推進と文化財保護意識の啓発を図ります。

施策2-1 伝統文化・芸術の次世代継承

(1) 芸術祭の開催

市民の文化芸術活動の成果を発表する機会であり、広く市民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化芸術の振興を図ります。教育委員会と芸術文化協会の共催で、それぞれの部門を開催します。

(2) 郷土芸能まつりの開催

県・市指定無形民俗文化財をはじめとする郷土芸能など日本の伝統文化全般にわたる保護と伝承、後継者の育成を目指し、発表の場や後継者の指導をすることにより、郷土芸能の保護育成を図ります。

(3) 郷土理解推進事業の展開

「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進事業を通じた貴重な郷土の歴史を未来へと継承ができる「人・つながり・地域づくり」を促進します。

(4) 文化財・天然記念物保護事業の展開

滝沢市文化財調査委員会議を年3回行い、文化財保護や活用に関し、教育委員会の諮問に答え、意見具申し、必要な研究調査を行います。郷土の文化財を学ぶ機会を通じた保護意識の啓発を図ります。また、民具類（民俗文化資料）が郷土学習資料としても幅広く活用できるよう解説表示を行い、保存管理と活用に努めます。

【施策を構成する主な事業】

芸術祭開催事業、伝統文化支援事業、郷土理解推進事業、文化財・天然記念物保護事業

ア 文化財調査・整備・普及

(1) 郷土芸能まつりの開催

事業名	目的・内容	時期	場所
第16回滝沢市郷土芸能まつりの開催（市郷土芸能保存団体協議会と共催）	県・市指定無形民俗文化財をはじめとする郷土芸能など日本の伝統文化全般にわたる保護と伝承、後継者の育成を目指し、発表の場や後継者の指導をすることにより、郷土芸能の保護育成を図ります。	令和3年 1月31日 (日)	ビッググループ滝沢

(2) 郷土理解推進事業の展開

事業名	目的・内容	時期	場所
郷土理解推進事業	「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進事業を通じた貴重な郷土の歴史を未来へと継承ができる地域づくりを支援します。 ・「滝沢市の歩み」を教材とした郷土史講座を開催します。	年間	市内

(3) 文化財・天然記念物保護事業の展開

事業名	目的・内容	時期	場所
文化財調査委員会会議	滝沢市文化財調査委員会議を年3回行い、文化財保護や活用に関し、教育委員会の諮問に答え、意見具申し、必要な研究調査を行います。	年3回	市内
「滝沢市の文化財」パネル展示事業	市の指定文化財などを広く市民に展示紹介し、文化財の周知を図ります。 ・ビッググループ滝沢(芸術祭展示部門併設) ・埋蔵文化財センターなど	年間	市内
「滝沢市の文化財」パネル貸出し事業	市の指定文化財などを広く市民に展示紹介し、文化財の周知を図ります。	年間	市内
出前講座事業「滝沢市の文化財紹介」	ふれあいまちづくり出前講座「市の文化財を知ろう」で文化財啓発を図ります。	年間	市内
文化財掘り起し調査事業	文化財の掘り起しを行い、基礎調査を行います。 ・指定文化財候補(カワシンジュガイ)の河川現地調査報告書の作成	年間	市内
指定文化財保護整備	指定文化財周辺の草刈や説明板の修繕等、周辺環境整備を実施します。	年間	市内

参照 令和2年度社会教育行政の方針と計画

施策2-2 埋蔵文化財の保存と活用

(1) 開発事業計画と埋蔵文化財保護との調整

開発事業計画と埋蔵文化財保護との調整を図るため、有無確認調査、遺跡の内容を確認する試掘調査を実施します。

(2) 発掘調査業務の実施

開発工事の実施に伴う遺跡の緊急発掘調査を実施し、その結果に基づく調査報告書を作成し記録保存を図ります。

(3) 調査・研究活動の推進

収蔵資料の調査・研究により郷土滝沢の黎明期の解明を推進します。

(4) 収蔵資料の管理

発掘調査により出土した遺物や図面、写真等の諸記録を適切に収納し、収蔵資料の適切な保全と管理を実施します。

(5) 教育普及活動

埋蔵文化財の調査研究成果を展示公開し、各種の歴史体験講座や考古学関係講座、出前講座などの教育普及事業を実施し、埋蔵文化財に対する啓発啓蒙活動を推進し埋蔵文化財の活用を図ります。

(6) 埋蔵文化財関係職員の技術、資質の向上

県内外で開催される発掘技術向上の講習会や各地での発掘調査報告会、現地説明会などへの参加により発掘調査担当職員の発掘技術と資質の向上を図ります。

(7) 史跡公園湯舟沢環状列石の保存管理

史跡公園湯舟沢環状列石と埋蔵文化財センターの適切な保存管理を実施します。

【施策を構成する主な事業】

埋蔵文化財センター管理運営事業、埋蔵文化財センター教育普及事業、埋蔵文化財調査事業

イ 埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財調査

事業名	目的・内容	時期	場所
埋蔵文化財有無確認調査	開発事業等に係る埋蔵文化財有無確認調査	年間	市内
埋蔵文化財試掘調査	埋蔵文化財発掘調査実施に係る事前確認調査	年間	
埋蔵文化財発掘調査	開発事業等に係る埋蔵文化財緊急発掘調査	年間	
埋蔵文化財調査報告書作成事業	発掘調査結果に基づく遺跡の記録保存事務事業	年間	

(2) 調査・研究

事業名	目的・内容	時期	場所
収蔵資料の再調査	将来の展示替えに備えて再調査を実施する	年間	市内

(3) 教育普及活用

事業名	目的・内容	時期	場所
埋蔵文化財収蔵資料展示公開	発掘調査の成果の展示公開	年間	埋文センター
歴史体験事業 土器・埴輪・勾玉・火起こし	土器・埴輪の製作体験 火起こし体験 勾玉の製作体験	随時	埋文センター
埋蔵文化財講座	最新の考古学研究成果を中心とした講座	年間（1回） 12月13日 （日）続縄文 について予定	埋文センター

(4) 職員研修

事業名	目的・内容	時期	場所
埋蔵文化財発掘技術者講習会	発掘調査技術の技能・資質の向上	年間	市内
発掘調査現地説明会	発掘調査された遺構・遺物について知見	年間	市内

令和2年度滝沢市文化財事業の進捗状況について（6月30日現在）

(1) 文化財関係

事業・活動名	実施状況	実施内容
文化財調査委員会議	会議・調査 1回目 7月17日（金）	1回目 視察・会議
滝沢市の歩み講座 （郷土史活用事業）	9月、12月開催予定	滝沢市の歩みをテキストに 歴史講座を開設
指定文化財見学会 （郷土史活用事業）	新型コロナウイルス感染症のため開催見送り	
文化財パネル展示		
出前講座事業		
文化財掘り起し事業 （文化財指定関連）	・カワシンジュガイ生息調査 3ヶ年の生息分布調査の成果報告書作成準備	県立博物館専門学芸調査員 渡辺修二氏に依頼
文化財等保護整備	1回目 4月15日（水） 2回目 4月20日（月） 3回目 5月26日（水） 4回目 6月17日（水）	市内文化財巡視 市内文化財巡視（地震） 餓死供養塔草刈 市内文化財巡視
	・チョウセンアカシジミ生息調査 1回目 4月16日（木）	デワノトネリコの枝に卵を確認
	・五龍のフジに関する情報交換 1回目 7月26日（日）予定 角掛神社	五龍のフジ管理作業（予定）

事業・活動名	実施状況	実施内容
民俗芸能保存・伝承 (無形民俗文化財)	・ 郷土芸能保存団体代表者会議 1回目 5月21日(木) 埋蔵文化財センター	代表者会議・まつり打合せ
	・ 郷土芸能保存団体支援活動 ・ 郷土芸能出演依頼の調整	年間を通して調整
	・ 民俗芸能功労者表彰推薦 (市郷土芸能団体協議会から)	岩手県民俗芸能団体協議会表彰⇒本年度は推薦無し
その他	有形民俗資料民具類保存整理	展示終了、表示調整中、公開準備



デワノトネリコ観察(4月16日)

(2) 埋蔵文化財関係

・ 埋蔵文化財調査

事業・活動名	実施状況	実施内容
埋蔵文化財有無確認 調査(GIS他)	埋蔵文化財包蔵地の確認 GIS 68件 Eメール 1件 FAX 19件 合計 88件	Eメール、FAXにて回答 (6月30日現在)
	事前申出書による指導 公共 2件 民間 1件 合計 3件	文書による回答 (6月30日現在)

埋蔵文化財試掘調査	埋蔵文化財の試掘調査	高柳遺跡、風林 A 遺跡、一本木館遺跡は遺構・遺物の出土は無し。 (6月30日現在)
	民間 (93条) 4件	
	公共 (94条) 0件	
	合計 4件	
埋蔵文化財発掘調査	発掘調査	年間 (現在、予定無し)
埋蔵文化財調査報告書作成事業	調査報告書作成	年間 (予定無し)

・調査・研究

事業・活動名	実施状況	実施内容
収蔵資料の再調査	将来の展示替えに備えて再調査 (国庫補助金・地域の特色ある埋蔵文化財活用事業) 令和2年4月1日～令和3年3月31日	・縄文前期から縄文中期の遺物について台帳整備 ・過去の調査写真 (カラーライド) のデジタル化

・教育普及活用

事業・活動名	実施状況	実施内容
埋蔵文化財収蔵資料展示公開	発掘調査の成果の展示公開 新型コロナウイルス感染症のため小学校の社会科見学は無し	
事業・活動名	実施状況	実施内容
歴史体験事業	土器・埴輪の製作体験 火起こし体験・勾玉の製作体験 個人 団体 新型コロナウイルス感染症のため6月30日まで体験講座を中止した	随時 (6月30日現在) ・7月25日 (土) 石ヶ森子ども会3班 はにわ作り7～8名 (予定) ・7月26日 (日) 石ヶ森子ども会1班 勾玉作り20名 (予定)
	出前講座 ・7月15日 (水) 大釜いきいきサロン (予定)	・石のお守り作り 25名

	講座他	
埋蔵文化財講座	・ 12月13日（日） 講座開催予定	・ 専門家による講演

・ 職員研修

事業・活動名	実施状況	実施内容
埋蔵文化財発掘技術者講習会	発掘調査技術の技能・資質の向上	年間
発掘調査現地説明会	発掘調査された遺構・遺物について知見	年間

・ 連絡協調

事業・活動名	実施状況	実施内容
全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会	埋蔵文化財センター管理運営の連絡調整、連携強化 北海道・東北ブロック会議 新型コロナウイルス感染症のため中止	北海道・東北ブロック会議
岩手県史跡整備市町村協議会	史跡の整備活用の連携強化 ・ 総会 新型コロナウイルス感染症のため中止	総会・研修会

・ 施設の管理運営

事業・活動名	実施状況	実施内容
施設運営と史跡公園の保存管理	埋蔵文化財センターや史跡公園湯舟沢環状列石保存管理 ・ 6月22日（月）	年間 ・ 草刈（第1回）

報告第2号 民具保管庫の公開について

1 経過

- ・ 過去に寄贈を受け収蔵されている有形民俗資料民具類（以下、「民具類」という。）は、滝沢ふるさと交流館隣のプレハブに収蔵していた。
- ・ 適正な保存管理やその文化的価値を見出し、再整理することにより、学術的にも貴重な民俗資料として活用しやすい環境づくりを図ることとし、平成30年度までに旧滝沢市公民館ホールに移動し保管した。
- ・ 令和元年度には、整理、展示及び表示を終了し、文化財調査委員からも個別に指導を仰いでいる。
- ・ 本年度は、児童が見学できる環境を整え、文化財学習の教材として児童生徒が民具を見学できる機会を設ける。

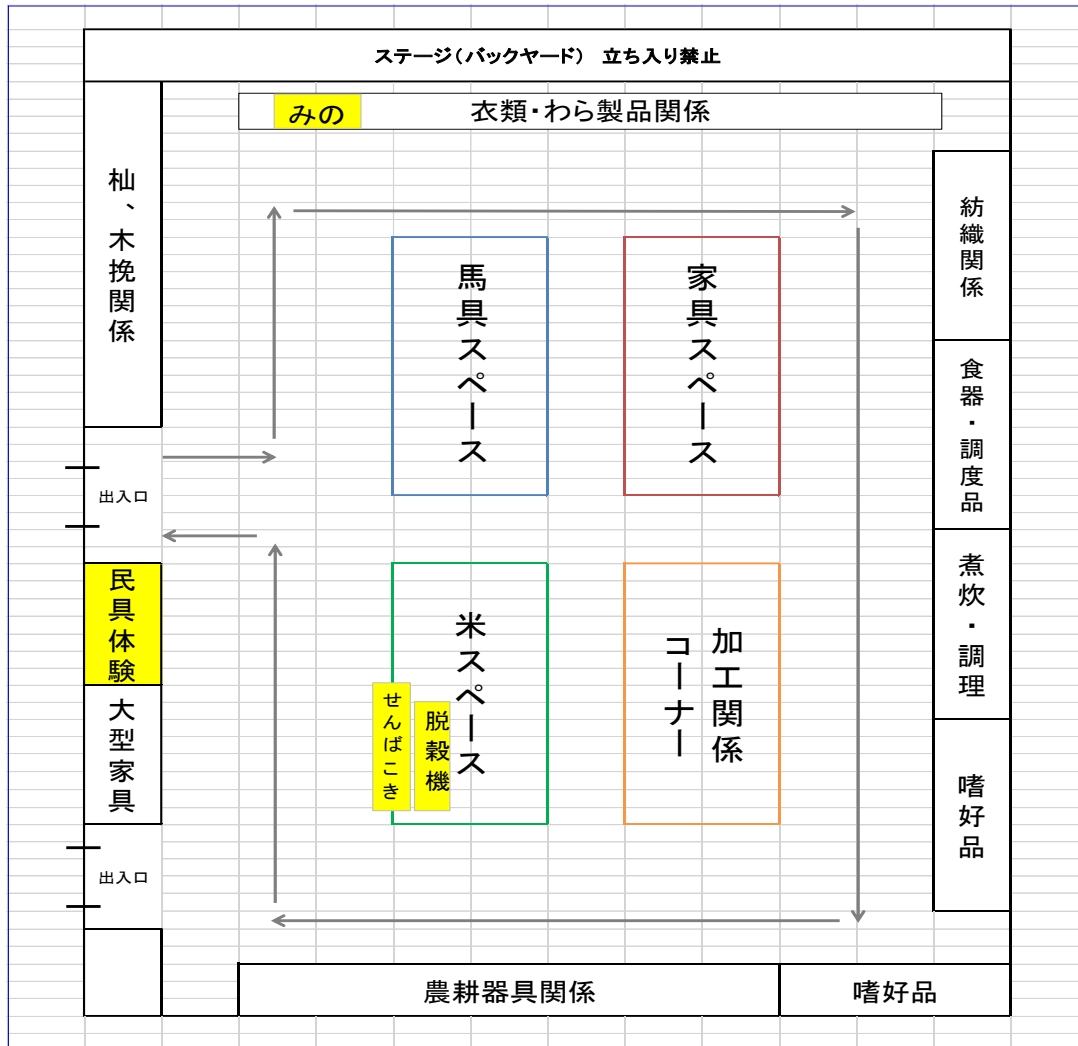
2 展示内容

生業や衣食住に関するものなど、江戸時代から昭和40年代位の生活の幅広い分野にわたって使用されてきた民具を展示している。

農具や生活用具を中心に、約500点を展示し、当時の人々の暮らしに理解を深めてもらいたい。

3 配置図（旧公民館ホール）

※ ■ 枠内は小学校3・4年生 社会科副読本「わたしたちのたきざわ」掲載民具



【ホール全体】



【ホール中央部】

ホール中央部には、当時の農民生活をより理解できるよう「馬具」「家財道具」「食品加工」「米」を展示した。

1) 「馬具」

馬そり、鞍、馬そり など



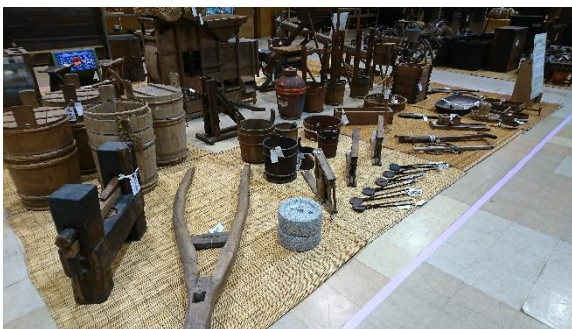
2) 家財道具

長持、長火鉢、鉄びん、など



3) 「食品加工」

釜、臼、杵、つまご、かできり など



4) 「米」

せんばこき、脱穀機、とうみ、万石通し、俵 など



【ホール壁面部】

民具台帳の分類に倣い、「そま・木挽」「わら」「紡織」「煮炊調理食器」「嗜好品」「農具」をホール壁面部に展示した。

▼そま・木挽



▼わら



▼紡織



▼煮炊調理食器



▼嗜好品・調度



▼農業



民具保管庫の見学受付について（案）

滝沢市教育委員会事務局文化振興課
☎019-656-6586 FAX019-684-4990

見学で学ぶ 「わたしたちのたきざわ」

- 民具保管庫の見学受付を開始いたします。
(実際の公開は今年度2学期以降となります。)

- 申し込みにあたっては別添の申込書に記入し、文化振興課宛提出して下さい。
- 見学予定日の2週間前にはご連絡をお願いします。
- 見学時には文化振興課職員が同行し、説明いたします。
- 長時間の見学は控えていただきますようご協力ください。



※小学校3・4年社会科副読本「わたしたちのたきざわ」P62～P63 掲載内容

民具保管庫見学にかかる取扱い(案)

見学時期：毎年4月から10月までの期間（冬季は暖房設備がないため不可）

対 象：滝沢市内の小中学校その他文化振興課長が認めたもの

（事前受付）

原則：民具保管庫見学申込書によって受付。

※1 電話で仮予約し当日までに申請書の提出をもらうことも可（FAXも可）

※2 見学実施の2週間前までには予約をしていただくようお願いすること

(案内手順)

- ① 文化振興課内にある「大ホール鍵」を用いて大ホール入り口を開錠
- ② ホール点灯 スイッチは舞台袖左側
(点灯に時間を要するため、早めに点灯すること。)
- ③ 団体が集まったら中に入る前に注意事項を説明
 - ・職員の指示に従って行動すること
 - ・トイレや舞台裏につながる廊下は立ち入り禁止
 - ・民具には勝手に手を触れない(ケガ防止)
 - ・走らない
 - ・一度に内観可能な人数の目安は最大 35 名程度(学校なら 1 クラス分)
- ④ ホール入り口左側の扉から入り、順に民具について説明。(パネル表示を読む) 順路は時計回り。特に「小学校 3・4 年生社会科副読本 わたしたちのたきざわ」に掲載してある「みの」、「せんばこき」、「あしぶみ脱穀機」については紹介しておく。
- ⑤ 民具体験 (安全で触ってよいもの 出口近くに配置)
 - ・みの以外のわらコーナー民具
 - ・オルガン
 - ・紡織機
- ⑥ 1 周して説明が終わったら終了(順路は別添資料のとおり時計回りに進む)
- ⑦ 全員が退出したのを確認し、消灯・戸締りし終了。見学申込書の右下欄に顛末記入。

(その他)

- ・財務課との協議事項

→財務課で分庁舎(民具保管庫)として一体管理を行うこと(夜間巡回警備を含む)

→火災報知機の受信機は、分庁舎 1 階上下水道部内にある。万が一警報が鳴り、上下水道部から連絡がきたときは所管課である文化振興課が対応すること。

教育委員会事務局文化振興課

民具保管庫見学申込書

令和 年 月 日

滝沢市教育委員会事務局文化振興課長 様
 (文化振興課 ☎:019-656-6586 FAX:019-684-4990)

申請者 学校名
 校長名
 担当者名

次のとおり民具保管庫の見学を申し込みます。

希望期日	令和 年 月 日 (曜日)
希望時間	時 分 ~ 時 分
場 所	滝沢市役所 民具保管庫(旧公民館大ホール内)
参加人数	人
引率責任者	氏名 計 名
備 考	

<注意事項>
 ○申し込みは見学希望日の2週間前までをお願いします。
 ○希望スケジュールなどあれば備考欄へ詳細をご記入下さい。
 (例 9:00~9:30 1組 35名 引率者 滝沢 太郎 等)
 その他連絡事項があればご記入をお願いします。
 詳細については後日、文化振興課よりご連絡いたします。
 ○引率者は1クラスに必ず1名以上としていただくようお願いいたします。
 ○1回に民具保管庫内に入れるのは1クラスを目安とします。
 ○1クラスの見学時間目安は30分程度としてください。(応相談)
 ○申込の際にはお電話での仮予約も可能です。(FAX申込も可)

※文化振興課職員 記入欄
 実施日:令和 年 月 日
 実施時間 : ~ :

参加人数	児童・生徒	人
	教諭	人
	その他	人

 対応職員

(記載例)

民具保管庫見学申込書

令和 年 月 日

滝沢市教育委員会事務局文化振興課長 様

(文化振興課 ☎:019-656-6586 FAX:019-684-4990)

申請者	学校名	滝沢市立〇〇小学校
	校長名	〇〇 〇〇
	担当者名	〇〇 〇〇

次のとおり民具保管庫の見学を申し込みます。

希望期日	令和 2年 9月 16日 (水曜日)
希望時間	9時 30分 ~ 11時 00分
場所	滝沢市役所 民具保管庫(旧公民館大ホール内)
参加人数	108 人
引率責任者	氏名 滝沢 太郎 、 滝沢 次郎 、 滝沢 花子 計 3 名
備考	<p>【希望スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年1組 9:40~10:00 生徒35名 (引率者 滝沢 太郎) ・3年2組 10:10~10:30 生徒36名 (引率者 滝沢 次郎) ・3年3組 10:40~11:00 生徒34名 (引率者 滝沢 花子) <p>民具保管庫見学中、他の2クラスは本庁舎見学を行いたいです。</p>

<p><注意事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ○申し込みは見学希望日の2週間前までをお願いします。 ○希望スケジュールなどあれば備考欄へ詳細をご記入下さい。 (例 9:00~9:30 1組 35名 引率者 滝沢 太郎 等) ○その他連絡事項があればご記入をお願いします。 詳細については後日、文化振興課よりご連絡いたします。 ○引率者は1クラスに必ず1名以上としていただくようお願いします。 ○1回に民具保管庫内に入れるのは1クラスを目安とします。 ○1クラスの見学時間目安は30分程度としてください。(応相談) ○申込の際にはお電話での仮予約も可能です。(FAX申込可)

※文化振興課職員 記入欄		
実施日: 令和 年 月 日		
実施時間 : ~ :		
参加人数	児童・生徒	人
	教諭	人
	その他	人
対応職員		



チョウセンアカシジミ 成虫（7月7日）



チョウセンアカシジミ 成虫（7月7日）